

第25回高温エレクトロニクス研究会

—熱対策・熱制御—

2015年3月17日(火) 13:30-16:50

JAXA 宇宙科学研究所 相模原キャンパス研究管理棟 (A棟) 2階大会議室

*事前登録不要・参加費無料

第25回高温エレクトロニクス研究会を JAXA 宇宙科学研究所相模原キャンパスにて開催いたします。
皆様の参加をお待ちしております。

プログラム

(敬称略, 各講演質疑応答5分を含めて計30分)

■13:30-13:35

「はじめに」 廣瀬和之 (宇宙研)

■13:35-14:05

「電子・フォノン統合モンテカルロシミュレータによる微細トランジスタの自己発熱解析」
鎌倉良成 (大阪大学大学院 電気電子情報工学専攻)

■14:05-14:35

「高温エレクトロニクスにおける SiC の課題解決に向けて—MOSFET の低チャネル移動度と閾値シフトの解明の取り組み—」
塩見弘 (産総研 先進パワーエレクトロニクス研究センター)

■14:35-15:05

「宇宙用パワー MOS Si から SiC」
水田栄一 (JAXA 研究開発本部 部品グループ)

15:05-15:20 休憩

■15:20-15:50

「SiC パワー MOS の放射線耐性・重イオン照射試験・劣化メカニズム」

牧野高紘 (原子力機構 量子ビーム応用研究センター)

■15:50-16:20

「次世代マイクロ・ナノ宇宙機のシステム熱設計」

長野方星 (名古屋大学大学院 工学研究科 航空宇宙工学専攻)

■16:20-16:50

「衛星の熱制御システムとヒートパイプ」
岡崎峻 (宇宙研 熱グループ)

本年度のテーマ

エレクトロニクス機器において熱問題は益々深刻となつていきます。そのため微細デバイスでの自己発熱問題や、高温動作を可能とするワイドギャップ半導体の研究開発などが活発に進んでいます。また、デバイスの宇宙応用や、宇宙機の熱輸送の制御など、応用面での熱に関わる様々な研究も進められています。本年度はそのような「熱対策・熱制御」に焦点を当てました。この分野の第一線の方々に幅広くご講演をいただきます。皆様奮ってご参加下さい。

高温エレクトロニクス研究会とは

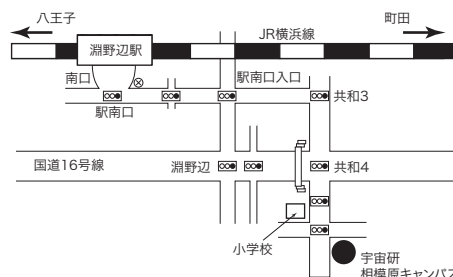
高温エレクトロニクス関連分野は、宇宙をはじめとして、パワーデバイス、カーエレクトロニクス、資源探査、原子力等の広い領域に渡ります。本研究会は、このような高温エレクトロニクスのシステム・デバイス・材料に関する技術の現状を把握するとともに、その新しい応用分野を開拓することを目的として、広い層の研究者・技術者相互の交流を促進するよう、毎年開催されています。

■事前登録 / 参加費

事前登録は不要です。また、参加費は無料です。

■問い合わせ先

JAXA 宇宙科学研究所 宇宙機応用工学研究系
教授 廣瀬和之, 助教 小林大輔
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1
050-3362-3126 hte@isas.jaxa.jp



JR 横浜線淵野辺駅
南口より徒歩 20 分

会場 (A 棟) は
入り口正面の建物に
なります